

複合災害への備え議論

オリコンサルが事務局  
危機管理防災学会シンポ

オリエンタルコンサルタ  
ンツが事務局を担い、日本  
危機管理防災学会（市川宏  
雄会長）が主催するオンラ  
インシンポジウムが2日に  
開かれた。野崎秀則社長や  
自治体職員、学識者が出席。  
計300人が聴講する中、  
水害や地震が同時に発生す  
る複合災害への備えを主眼  
に議論を深めた。

シンポジウムのテーマは

「『複合災害（水災害×地  
震災害）に対する事前復興  
の取組み』について」に設  
定。第1部は東京都葛飾区  
の情野正彦都市整備部部長  
が複合災害に対する事前復  
興の取り組みを紹介した。  
東京大学生産技術研究所の  
加藤孝明教授による報告に  
続き、第2部では国土交通  
省関東地方整備局荒川下流  
河川事務所の早川潤所長と  
東京都立大学の中林一樹名  
誉教授が登壇。流域防災を  
巡る知見を披露した。

学識者4人が行ったパネ  
ルディスカッションで、中  
林氏は「複眼的な防災の目  
を皆が持てば、複合災害に  
負けない流域防災の取り組  
みは可能」と述べた。